

3. 堺市博物館の今後のあり方について

◀堺市博物館への関心度▶

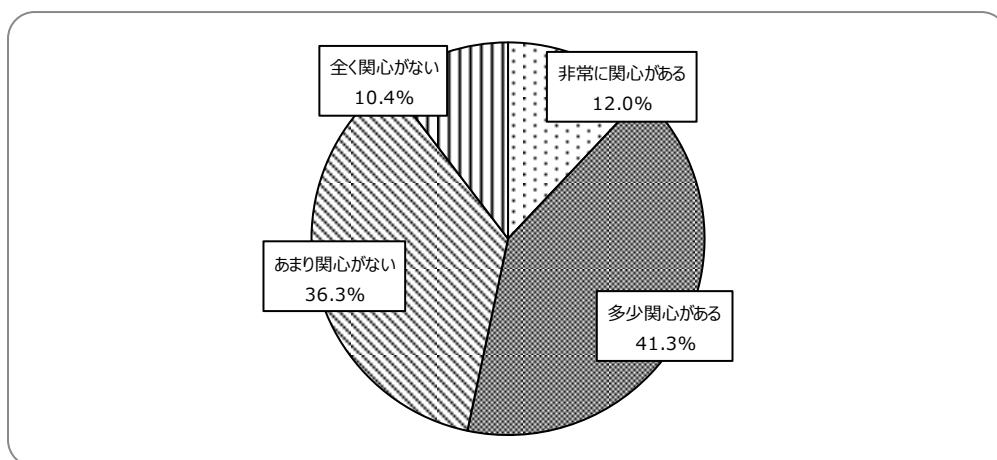
問 38. あなたは堺市博物館にどの程度関心がありますか。

【選択は 1 つ】

堺市博物館について、関心がある方が 53.3%（項目 1 と 2 と回答した方の合計）、関心がない方が 46.7%（項目 3 と 4 と回答した方の合計）となっており、関心がある方が少し多い結果となった。

今後、堺市博物館に関心のある方が増えるよう、展示内容や体験事業などの充実に取り組んでいく。

	選択項目(N=482)	回答数	構成比
1	非常に関心がある	58	12.0%
2	多少関心がある	199	41.3%
3	あまり関心がない	175	36.3%
4	全く関心がない	50	10.4%
	計 (回答総数)	482	100.0%



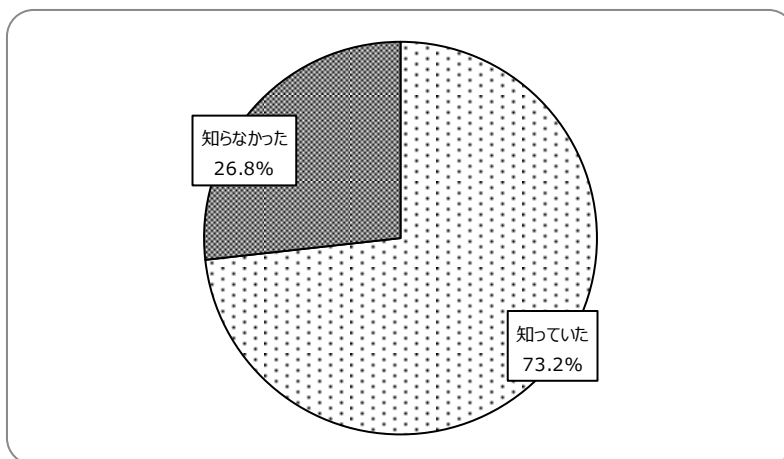
◀堺市博物館に対する認知度▶

問 39. あなたは堺市に博物館があることをご存知でしたか。

【選択は 1 つ】

「知っていた」と回答した方の割合が 73.2%と高かった。「知らなかった」と回答した方の割合が 26.8%で、堺市博物館の認知度は比較的高いことが伺える結果となった。

	選択項目(N=482)	回答数	構成比
1	知っていた	353	73.2%
2	知らなかった	129	26.8%
	計 (回答総数)	482	100.0%



◀◀堺市博物館に関する情報の入手方法▶▶

問 40. 問 39 で「1 知っていた」と回答された方に伺います。

あなたは普段、堺市博物館に関する情報を何によって入手されていますか。

【選択は 1 つ】

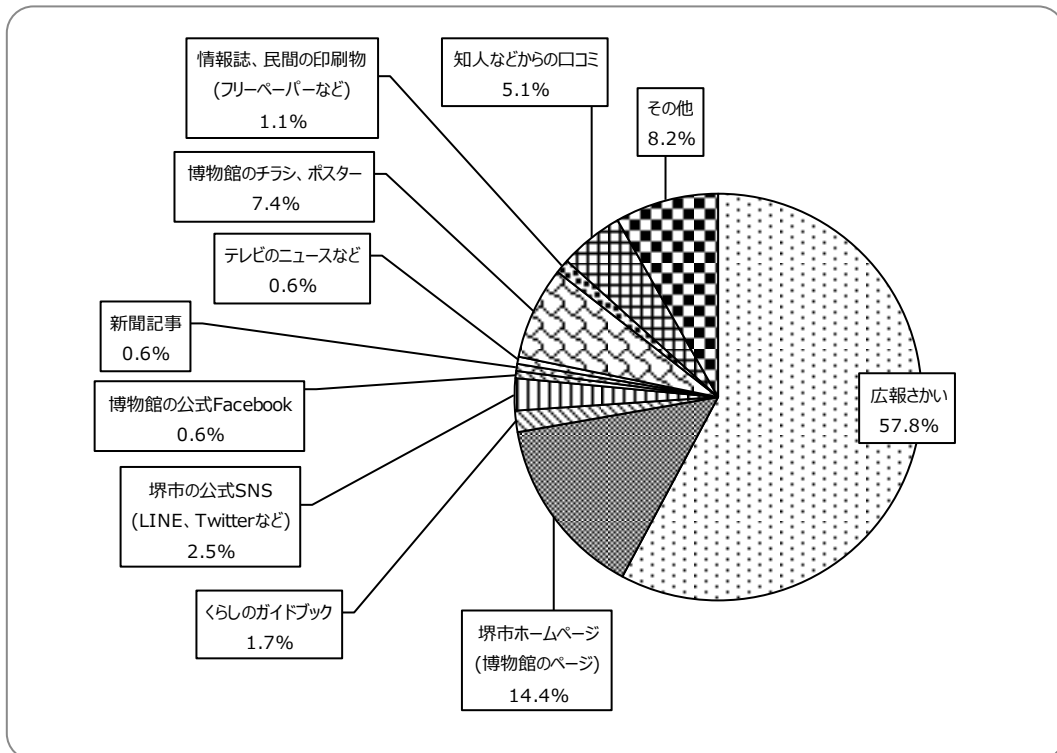
「広報さかい」が 57.8%で最も割合が高く、次いで「堺市ホームページ（博物館のページ）」が 14.4%であった。「堺市博物館の公式 Facebook」が 0.6%と最も低く、他の SNS の活用も含めてより効果的な情報発信の方法を検討していく。

	選択項目(N=353)	回答数	構成比
1	広報さかい	204	57.8%
2	堺市ホームページ(博物館のページ)	51	14.4%
3	くらしのガイドブック	6	1.7%
4	堺市の公式SNS(LINE、Twitterなど)	9	2.5%
5	博物館の公式Facebook	2	0.6%
6	新聞記事	2	0.6%
7	テレビのニュースなど	2	0.6%
8	博物館のチラシ、ポスター	26	7.4%
9	情報誌、民間の印刷物(フリーペーパーなど)	4	1.1%
10	知人などからの口コミ	18	5.1%
11	その他	29	8.2%
	計(回答総数)	353	100.0%

[11 その他]

【主な回答】

- 大仙公園に立っている看板
- 学校



《堺市博物館へ行った回数》

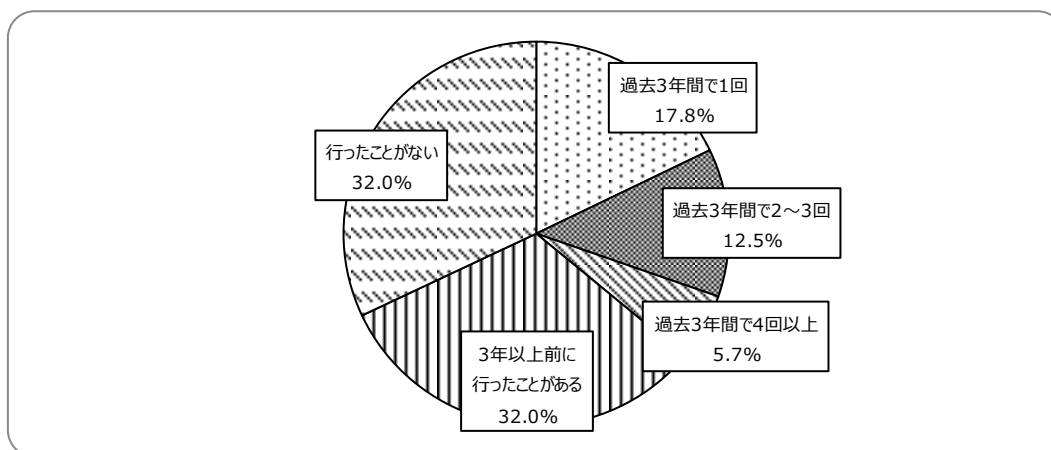
問 41. 問 39 で「1 知っていた」と回答された方に伺います。

あなたは今までに堺市博物館に行ったことがありますか。

【選択は 1 つ】

「3 年以上前に行ったことがある」が 32.0%、「行ったことがない」が 32.0%と割合が高かった。次いで「過去 3 年間で 1 回」が 17.8%であった。今まで堺市博物館に行ったことがある方の割合は 68.0%（項目 1～4 と回答した方の合計）であった。

	選択項目(N=353)	回答数	構成比
1	過去3年間で1回	63	17.8%
2	過去3年間で2～3回	44	12.5%
3	過去3年間で4回以上	20	5.7%
4	3年以上前に行ったことがある	113	32.0%
5	行ったことがない	113	32.0%
	計 (回答総数)	353	100.0%



◀堺市博物館へ行った目的▶

問 42. 問 41 で今までに堺市博物館に行ったことがあると回答された方に伺います。

堺市博物館に行かれた目的は何ですか。

【複数選択可：いくつでも】

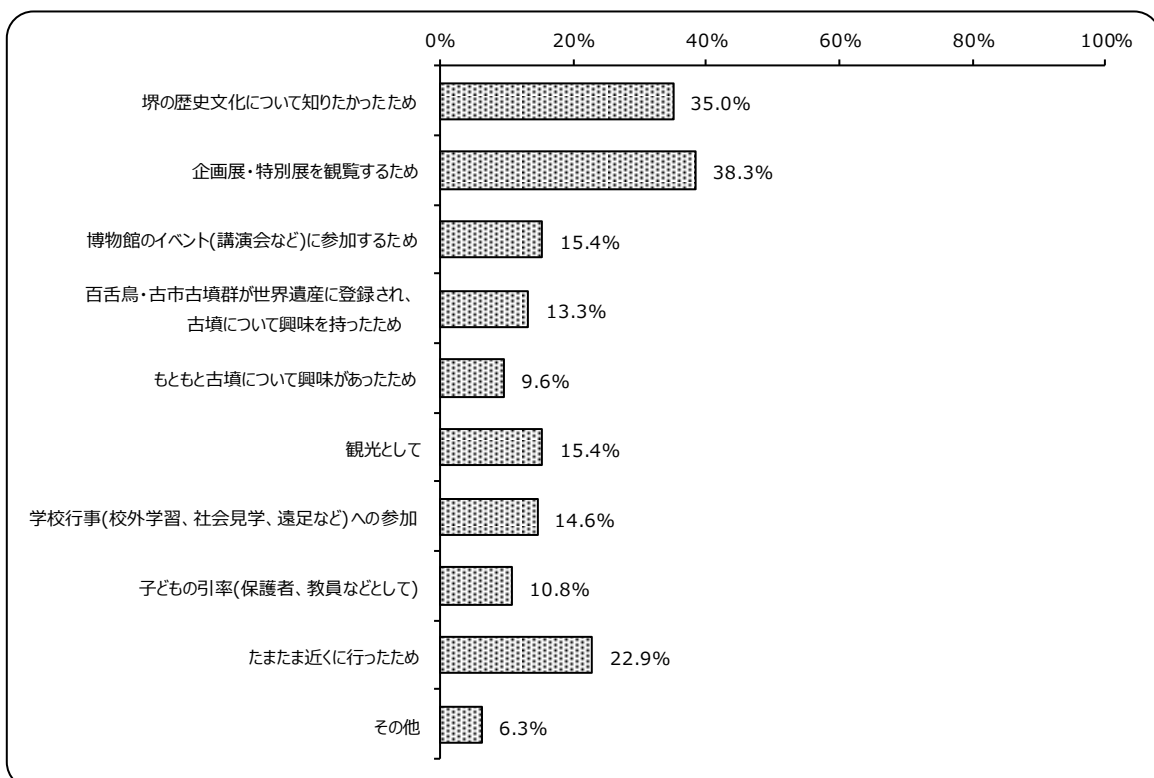
「企画展・特別展を観覧するため」が 38.3%、「堺の歴史文化について知りたかったため」が 35.0%と割合が高く、展示内容や堺の歴史文化に興味のある方が堺市博物館を訪れていることが読み取れる。また、古墳に興味があり堺市博物館を訪れた方が 22.9%（項目 4 と 5 と回答した方の合計）で、次いで「たまたま近くに行ったため」が 22.9%であり、大仙公園を訪れた際に堺市博物館に立ち寄った方もいると考えられる。

	選択項目(N=240)	回答数	構成比
1	堺の歴史文化について知りたかったため	84	35.0%
2	企画展・特別展を観覧するため	92	38.3%
3	博物館のイベント(講演会など)に参加するため	37	15.4%
4	百舌鳥・古市古墳群が世界遺産に登録され、古墳について興味を持ったため	32	13.3%
5	もともと古墳について興味があったため	23	9.6%
6	観光として	37	15.4%
7	学校行事(校外学習、社会見学、遠足など)への参加	35	14.6%
8	子どもの引率(保護者、教員などとして)	26	10.8%
9	たまたま近くに行ったため	55	22.9%
10	その他	15	6.3%
	計 (回答総数)	436	181.7%

[10 その他]

【主な回答】

- 友人が遊びに来た際に、堺市観光の一環として案内した。
- 無料のイベントがあったため
- 博物館へ行く事が好きで、学芸員の勉強をしていたため
- 売店の商品を購入するため



「堺市博物館へ行ったことがない理由」

問 43. 問 41 で「5 行ったことがない」と回答された方に伺います。

行ったことがない理由は何ですか。

【選択は 1 つ】

「行きたいと思っていたが、行く機会に恵まれなかったから」が 52.2%と最も割合が高い。堺市博物館に行ったことがない方のうち、半数以上の方が堺市博物館に興味や関心があるものの、きっかけがないため訪れていないと考えられる。また、次いで「観たいものがないから」が 26.5%、「自宅からの交通が不便だから」が 12.4%という結果となった。

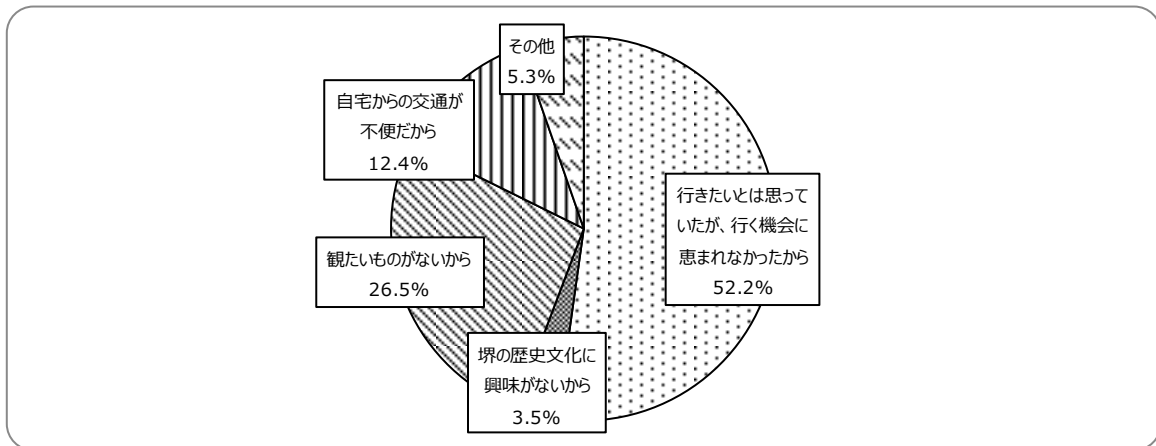
今後、堺市博物館に来館いただく方が増えるよう、展示内容等の充実に努めていく。

	選択項目(N=113)	回答数	構成比
1	行きたいとは思っていたが、行く機会に恵まれなかったから	59	52.2%
2	堺の歴史文化に興味がないから	4	3.5%
3	観たいものがないから	30	26.5%
4	自宅からの交通が不便だから	14	12.4%
5	その他	6	5.3%
	計 (回答総数)	113	100.0%

[5 その他]

【主な回答】

- 多忙のため。時間にゆとりができれば行きたい。
- 歩行が困難だから
- 堺に引っ越してきて間もないから



◀堺市博物館の展示について▶

問 44. 問 39 で「1 知っていた」と回答された方に伺います。

堺市博物館の展示で特に興味のあるもの、充実させてほしいものはありますか。（新たに展示を希望するものなどがあれば、その他にご記入ください。）
【複数選択可：2 つまで】

「堺の通史全体の展示」が 51.6%、「古代（古墳など）に関する展示」が 49.9%と高い割合であった。また、これらの次に多い割合としては、「近世・近代(江戸時代以降)の堺の展示」22.9%、「中世（鎌倉、室町時代）の堺の展示」18.7%という結果となった。

	選択項目(N=353)	回答数	構成比
1	堺の通史全体の展示	182	51.6%
2	古代(古墳など)に関する展示	176	49.9%
3	中世(鎌倉、室町時代)の堺の展示	66	18.7%
4	近世・近代(江戸時代以降)の堺の展示	81	22.9%
5	堺の偉人の展示	15	4.2%
6	その他	36	10.2%
	計 (回答総数)	556	157.5%

[5 堺の偉人の展示]

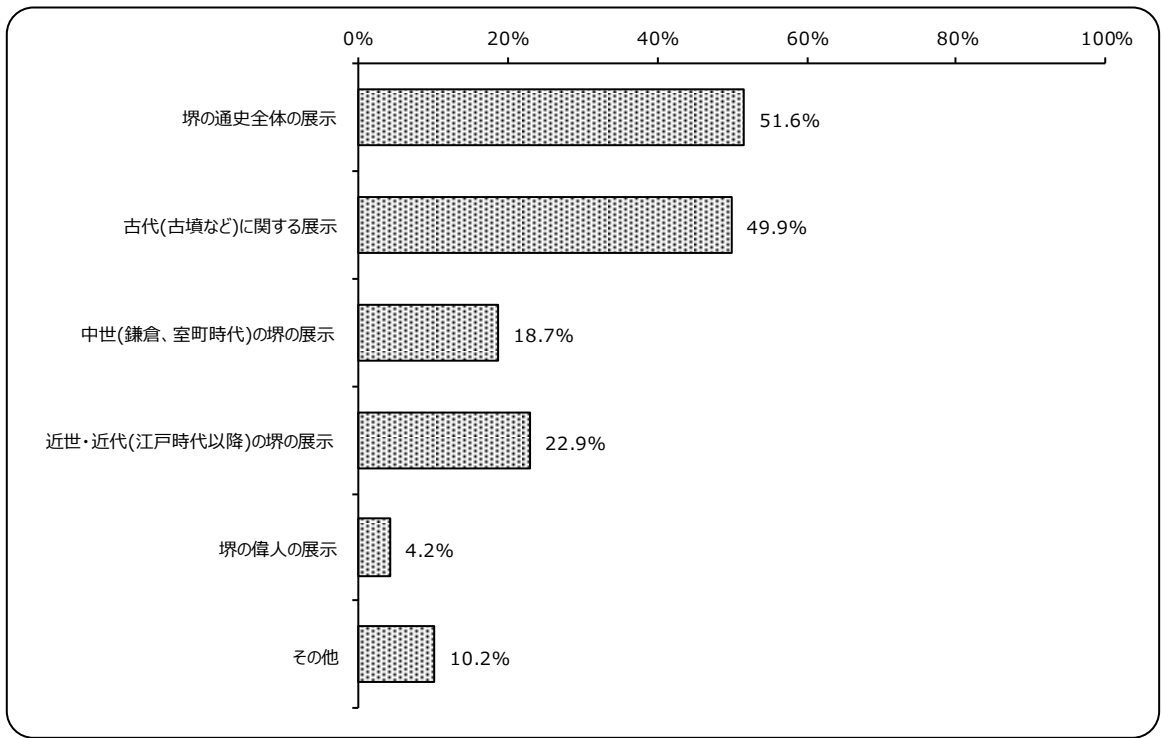
【回答一覧】

- 千利休
- 与謝野晶子
- 豊臣秀吉
- 行基（堺出身の僧侶）
- 河口慧海（堺出身の僧侶、チベット探検家）
- 今井宗久（堺の商人、茶人）
- 中江兆民（思想家、政治家）
- 阿佐井野宗瑞（堺の出版人、商人）
- 呂宋助左衛門（納屋助左衛門）（堺出身の貿易商人）
- 鳥井駒吉（堺出身の現アサヒビール株式会社の初代社長）
- オリンピック選手や起業した社長など、小学生に夢を与えられるような人
- 展示する偉人を時々変えてほしい

[6 その他]

【主な回答】

- 特産物の展示
- 子どもでも楽しめる展示
- 時代毎の地図の展示
- 地場産業の歴史などの展示



◀堺市博物館で、展示以外に期待する取組・役割▶

問 45. 資料の展示以外で堺市博物館の取組や果たす役割として期待するものは何ですか。

【複数選択可：2 つまで】

「堺の歴史・文化の研究や情報提供、情報発信」が 44.6%と最も割合が高く、堺の歴史・文化に関する情報発信について、より効果的な手法を検討する必要があると考える。

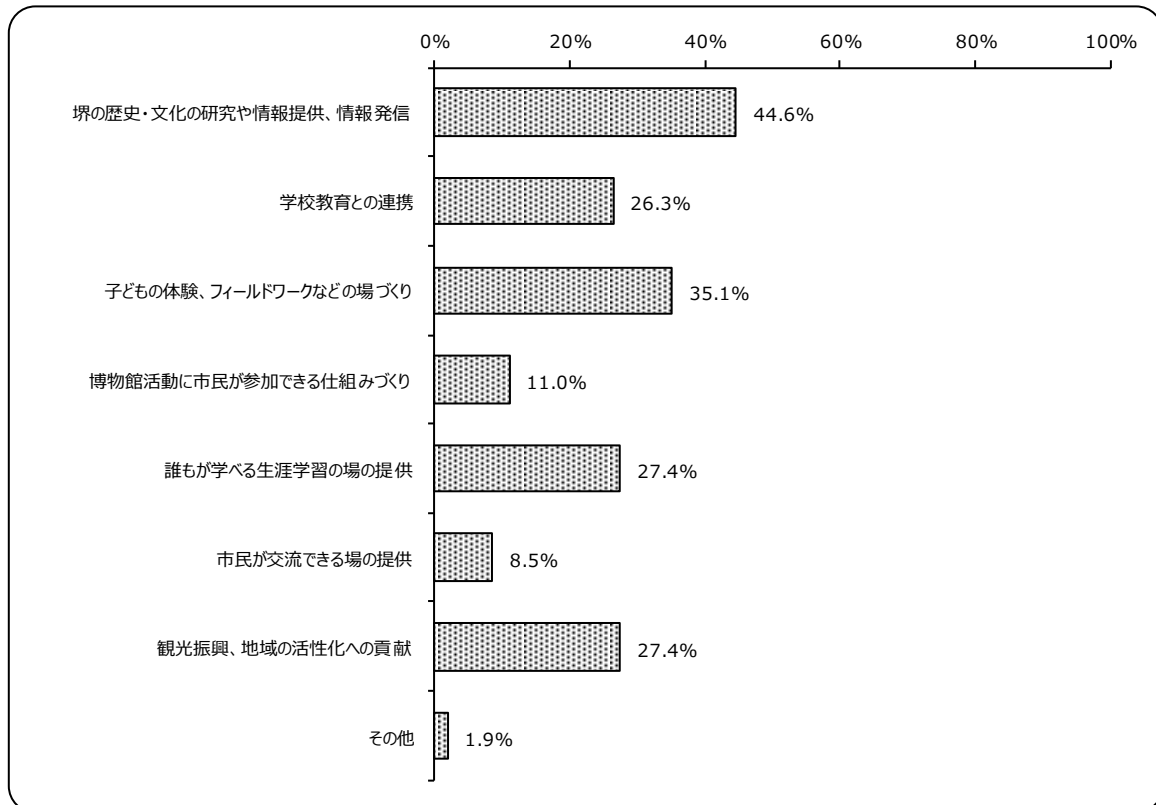
次いで、「子どもの体験、フィールドワークなどの場づくり」が 35.1%、「誰もが学べる生涯学習の場の提供」が 27.4%、「観光振興、地域の活性化への貢献」が 27.4%と割合が高い。子どもの体験学習や生涯学習の場を求める意見が多いことが伺える結果となった。

	選択項目(N=482)	回答数	構成比
1	堺の歴史・文化の研究や情報提供、情報発信	215	44.6%
2	学校教育との連携	127	26.3%
3	子どもの体験、フィールドワークなどの場づくり	169	35.1%
4	博物館活動に市民が参加できる仕組みづくり	53	11.0%
5	誰もが学べる生涯学習の場の提供	132	27.4%
6	市民が交流できる場の提供	41	8.5%
7	観光振興、地域の活性化への貢献	132	27.4%
8	その他	9	1.9%
	計 (回答総数)	878	182.2%

[8 その他]

【主な回答】

- 学びだけではなく遊びの場としての利用
- 文化的な行事との連携



◀堺市博物館に期待する施設・環境▶

問 46. 堺市博物館の施設・環境に関して期待するものは何ですか。

【複数選択可：2 つまで】

「体験学習ができる空間」が 41.3%と最も割合が高い。次いで「公共交通機関での訪れやすさ」が 23.0%と高い割合であり、問 43 で堺市博物館へ行ったことがない方のうちその理由を「自宅からの交通が不便だから」と回答された方の割合が 12.4%であったことから、訪れやすい環境を整えるうえで、交通の便の良さを望む声があることが見て取れる。

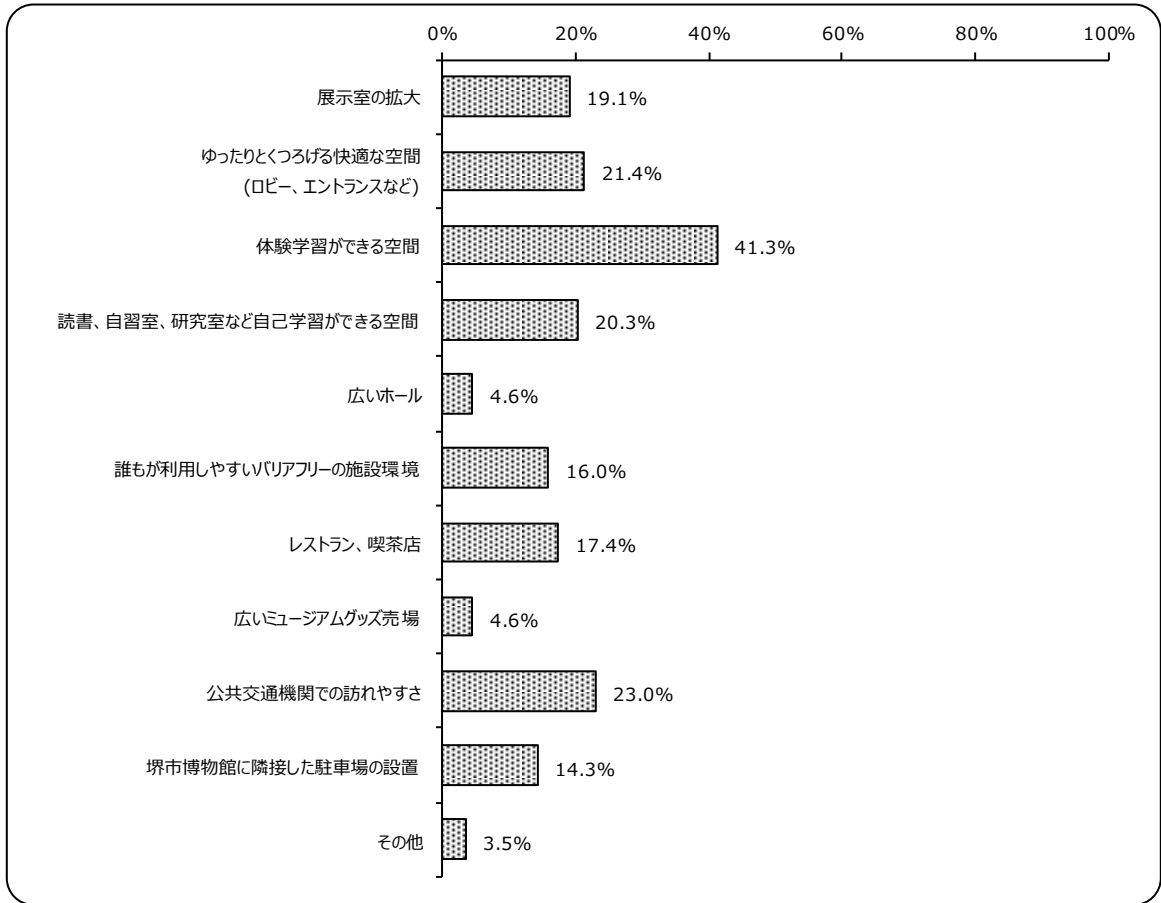
また、「ゆったりとくつろげる快適な空間（ロビー、エントランスなど）」が 21.4%、「読書、自習室、研究室など自己学習ができる空間」が 20.3%、「展示室の拡大」が 19.1%であり、展示室の拡大のほか、憩いの場や自己学習ができる場を望む声も多かった。

	選択項目(N=482)	回答数	構成比
1	展示室の拡大	92	19.1%
2	ゆったりとくつろげる快適な空間(ロビー、エントランスなど)	103	21.4%
3	体験学習ができる空間	199	41.3%
4	読書、自習室、研究室など自己学習ができる空間	98	20.3%
5	広いホール	22	4.6%
6	誰もが利用しやすいバリアフリーの施設環境	77	16.0%
7	レストラン、喫茶店	84	17.4%
8	広いミュージアムグッズ売場	22	4.6%
9	公共交通機関での訪れやすさ	111	23.0%
10	堺市博物館に隣接した駐車場の設置	69	14.3%
11	その他	17	3.5%
	計（回答総数）	894	185.5%

[11 その他]

【主な回答】

- 無料の駐車場
- 堺市に美術館がないので、体験型の美術館をつくってほしい。
- 自然史系の博物館をつくってほしい。
- 遊び場



「堺市博物館に期待する活動・イベント」

問 47. 堺市博物館で行う活動・イベントなどに関して充実を期待するものは何ですか。 【複数選択可：2 つまで】

「体験型イベント」が 41.5%と最も割合が高く、問 45 の堺市博物館の取組や果たす役割として期待するものとして「子どもの体験、フィールドワークなどの場づくり」が 35.1%、問 46 の堺市博物館の施設に関して期待するものとして「体験学習ができる空間」が 41.3%と割合が高く、体験施設や体験型イベントを期待する回答が多い。

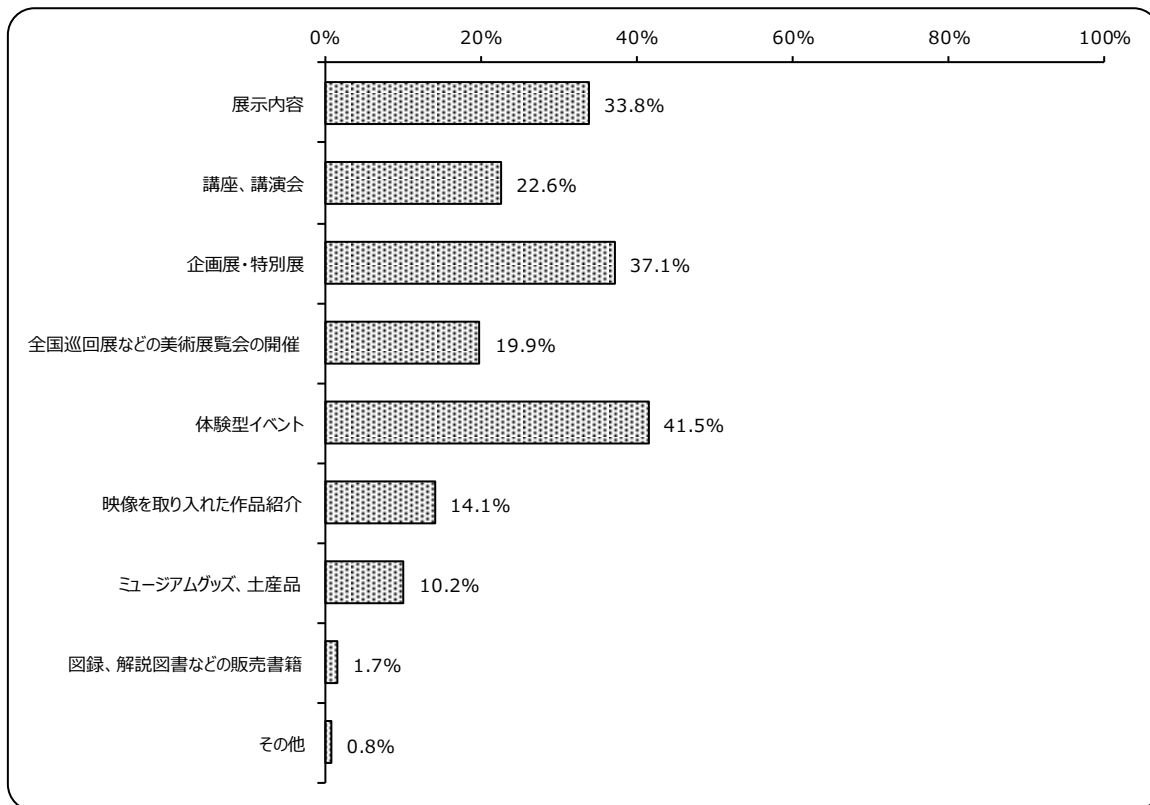
次いで「企画展・特別展」が 37.1%。「展示内容」が 33.8%であり、展示内容の充実を期待する回答についても多い。

	選択項目(N=482)	回答数	構成比
1	展示内容	163	33.8%
2	講座、講演会	109	22.6%
3	企画展・特別展	179	37.1%
4	全国巡回展などの美術展覧会の開催	96	19.9%
5	体験型イベント	200	41.5%
6	映像を取り入れた作品紹介	68	14.1%
7	ミュージアムグッズ、土産品	49	10.2%
8	図録、解説図書などの販売書籍	8	1.7%
9	その他	4	0.8%
	計 (回答総数)	876	181.7%

[9 その他]

【主な回答】

- ボランティアの充実
- 市民は無料で観覧できる仕組み



「堺市博物館に関する自由意見」

問 48. 堺市博物館に、あなたが必要と考えるサービス、施設・設備などについて、ご意見・ご提案などがあれば自由にご記入ください。 【自由記述】

【1 子どもが興味を持つ展示・イベントの実施や空間づくりについて】

- 子ども向けの展示やイベントの充実
- 子ども向けの体験型の施設を作してほしい。
- 子どもが友達とゲーム感覚で競い合えるアイテムを用意するなど、もっと利用率をあげる取り組みをしてほしい。
- 小学生がもっと行きたくなるような施設にすれば、夏休みや校外学習などで訪れる機会が増えるのではないかな。
- 子ども用のトイレ設備の充実
- 図書館のように身近な存在であれば利用頻度も上がる。
- 子どもに交通ルールを使って自転車を実際に乗ってもらえるスペースを作してほしい。
- 現在の堺市博物館は、何をメインに扱っている博物館なのかが名前からはわからない。地域の歴史博物館のようだが、人文歴史を取り扱うだけでは来館者の興味がわきにくい。人文科学コーナーと科学・工業コーナーを両立することで、子どもたちの関心が高まり、その中で堺をアピールできたら良い。
- 一度行った事があるが、すぐつまらなかった。もっと子どもが喜ぶ体験型の施設にすべき。公園もあるので相性が良いのではないかな。
- 遺跡などの実物大の模型などを展示することで、迫力ある体験を子どもたちに提供できれば地域愛が拡大するだろうし、地域経済の発展につながるのではないかな。

【2 あらゆる人が楽しめる展示・イベントの実施や空間づくりについて】

- 博物館が、幅広い世代にとってもっと身近で楽しい施設だと嬉しい。来館のきっかけ作りのため、大道芸や移動動物園、高齢者向けの社会見学会などのイベントの実施や、展示資料を使った“映える”写真撮影に関する取組などを行う。
- 突拍子もない展示やレストスペースなど、若者の話題になりそうな設備があると人々の目にとまるのではないかな。現に、Twitter などで話題となったものには年齢問わず多くの関心が寄せられている。何か話題になりそうなものを取り入れてみてはどうか。
- Vtuber などを利用した若者層へのアプローチ
- 若者にとっても親しみやすい、時代に合った取組をするべき。
- クイズラリーやキャラクターによる展示説明、ボタンを押したり触ったりできる体験型の展示物などがあると子どもが行ってみたいと思えるし、大人も楽しいと思う。博物館は歴史、美術、民族などの分野に興味がある人しか行かないと思うし、興味がなくて行ったとしてもその一度きりになる。
- 高校生くらいの年齢の子どもが参加できるイベントがあれば良い。
- チラシなど資料の内容には、カタカナ語はなるべく使用しないでほしい。高齢者や子どもを対象とした資料の作成に力を入れてほしい。
- 歴史等にあまり興味がない人でも訪れてみたくなるようなおしゃれな空間や、子どもも楽しめる写真スポットなどがあると行ってみたい。
- 今の博物館は、小学校の課外授業で行くイメージがあるが、それ以外で利用したいとは思わない。休日に家族で行けるような、子どもから大人まで楽しめる内容にしてほしい。
- 生涯学習の拠点となるよう、アクセスのしやすさや講演会などを充実させてほしい。
- スタンプラリーのようなイベント
- 老若男女参加できるような体験型イベント

【3 展示内容、企画展・特別展について】

- MR(複合現実。現実世界（視界全面）に仮想の情報を重ね合わせる技術)などを利用したオンラインでの博物館の閲覧
- 世界的な美術品を期間限定での展示
- 展示内容を古墳と中世に特化して、京都や奈良の博物館との差別化を図ってはどうか。
- 年数回の企画展、特別展の実施。
- 他府県の博物館のように、観たいと思うような企画展示をしてほしい。
- 展示内容に堺の武将や偉人、恩人の特集を取り入れてはどうか。
- 教育的展示の要素に加えて、芸術的な展示も加えると良い。博物館は世界遺産の隣にあり、立地環境が良いだけに、展示内容の印象が弱いのがもったいない。
- 博物館は元々地味な所なので、近所にあっても立ち寄りたとは思わない。展示物が変わらないように思う。
- 展示物の製作方法、保存方法、昔の人の動きそして遷移図などを VR(仮想現実。現実世界の情報は遮断して、仮想世界のみを描く技術)で見たい。
- 所蔵品を充実させてほしい。現在では他市に誇れるような所蔵品が少ない。
- 全国巡回展などの美術展覧会の開催などがあれば、とても魅力的であり、今までより多くの方々が来館されるきっかけとなり良いのではないかな。
- インターネット上で展示を見ることができるようにしてほしい。
- 世界に発信できる展示等の内容の充実
- 他の博物館と提携して、集客を見込める企画展を実施する必要がある。出土したはにわを並べるだけではなく、「全国のはにわ展」など面白いのではないかな。
- 堺が全国の都市と違い何が優れているか、どういった素晴らしい企業があるかを展示してほしい。
- 世界遺産に関連した情報など、全国から興味を持たれる展示をしてほしい。
- 大阪市にある美術館等に比べて、建屋のスケールも劣るうえ、特別展等の開催内容・と頻度が圧倒的に少ない。
- 堺発祥のもの、堺らしい歴史の展示。
- 展示物、展示方法の工夫。
- 博物館で何を展示しているのかわからないので行く機会が無い。堺の歴史、特に江戸から明治への歴史に関する物や人物の紹介をしてはどうか。
- 古墳以外の展示の印象がない。古墳時代などに興味がなければ、わざわざ博物館に行く目的がない。定期的に一部展示内容が変更されることがあれば見に行くかもしれない。

【4 展示以外の事業（イベント、講座、シアター、案内ガイド、グッズ販売等などについて）】

- 市民や学校行事向けの施設とするか、観光客向けの施設とするか、ターゲットをある程度絞ったほうが構想しやすいのではないかな。規模からしても、市民や学校行事向けの施設として、広い大仙公園も活用した体験型イベントなどをするほうがよいのではないかな。観光客向けの施設は、中身の充実もさることながら、施設の見え目や規模のインパクトも必要と思うので、現在の堺市博物館では難しいのではないかな。
- 足を運ぶきっかけとなる講演会などあれば良い。
- 観光資源として国内の観光客を呼び込めるようなコンテンツがあると良い。さかい利晶の杜との距離が遠いので、観光客の移動にセグウェイを使って、モデルコースを移動しながら楽しめるサービスなどを実施してはどうか。
- 年間パスポートとそれに付随する講座、イベントの充実
- 土産品の開発、古墳グッズの販売、お菓子等の企画の充実
- 上映時間が長く、ストーリー性のあるバーチャル映像を充実させてほしい。
- 工芸体験

- 市内の老舗和菓子屋のアイデアによる、SNS で話題になるようなスイーツの販売や、若い人でも興味を持ってもらえるような、歴史をテーマとしたアニメの関連イベントなどを開催してはどうか。
- 展示の観覧だけでなく、いつ行っても楽しくゆったりと過ごせるような身近な空間になればいいと思う。
- 茶の湯体験を充実させてほしい。
- 観光に立ち寄りたくなる資料の充実
- 古墳シアターが大変興味深かったので、また訪ねたい。
- 百舌鳥古墳群の紹介について、全ての古墳名を入れた空撮の映像を製作してほしい。
- シアターで上映するの映像コンテンツの数を増やしてほしい。
- 展示されているクイズやパズルの内容がいつも同じなので、バリエーションを増やしてほしい。
- 館内スタンプラリーなど、何度行っても楽しめる取り組みがあるとよい。
- 資料のみの展示だけでは客層に限られる。美術展など界にあまり関係の無いさまざまな内容のイベントを定期的で開催することで、界に興味がなかった観光客が、ついでに博物館を見学して関心を持ってくれるかもしれない。
- ハニワ部長が、界の歴史に詳しい人と漫談してはどうか。磯田道史先生などと呼んでほしい。
- 社会人でも参加できる生涯学習講座を多く実施してほしい。時間などを気にせずに参加できるようにオンライン講座などもあれば参加してみたい。
- 界の歴史が身近にわかるような仕組みがほしい。
- コンサートホールのようなイベント施設を併設して、他府県や府内から初めて訪れる人にも立ち寄ってもらえるような場にしてほしい。見てもらえればもっと興味をもってもらえるのに、わざわざ訪ねる人にしか見てもらえないのはもったいない。
- 美術館や博物館でのマナーを知らない人もいるので、そういった啓蒙活動も取り入れてほしい。
- 歴史学者や学芸員を中心とした、市民参加可能なミニ研究会を分野毎に適宜開催してほしい。
- 博物館学芸員の方の研究課題の講演・著作物の公表などがあれば利用したい。
- 今流行りのドローンを使った、自分が小型飛行機やヘリコプターから見ているかのような体験ができるコーナーなど、世界遺産の古墳を堪能できたと実感できる取り組みを実施してほしい。
- 織田信長や徳川家康なども界を訪問しているので、界での活動などを見聞できるようなテーマも扱ってほしい。
- 著名人の講座
- 館内を案内するボランティアガイドは必要ない。
- 解説してくれる人がいてくれるのが一番ありがたいと思うが、オーディオブックを使った詳しい解説がほしい。または、MR(複合現実。現実世界(視界全面)に仮想の情報を重ね合わせる技術)や AR(拡張現実。現実世界(一部)に仮想の情報を重ね合わせる技術)を使って、スマホ世代や活字を読むことに抵抗がある人にも分かりやすくしてはどうか。

【5 情報発信、広報】

- 大仙公園の中の博物館というイメージが強いので、公園と博物館という独立した形で、両方の施設がしっかりと広報活動をしてほしい。
- 情報発信が少なく、今どのような展示がされているかなど市民から情報を取りにいかないと知ることができないため、より積極的に情報発信してほしい。
- 堺市の文化・歴史の PR に力を入れてほしい。
- 館内の混雑状況をリアルタイムに知りたい。
- 大仙公園内において、博物館への案内表示が分かりにくい。
- 企画の内容の明確さと宣伝力が必要ではないか。
- 百舌鳥古墳群がなぜ貴重なのか(なぜ世界遺産に登録されたのか)を周知、アピールしてほしい。
- 堺市の中小企業の情報発信をしてはどうか。
- ホームページをもう少し見やすくしてほしい。コロナ禍で開催されたオンラインでの展示紹介は素晴らしかった。

- 市のホームページで、展示内容の変更案内などをしてほしい。
- 博物館の広報活動の一環としてホームページを充実させてほしい。他市のものに比べて見劣りがするので、市独自の立派なものを作ってほしい。現在は文字が多くて役所のホームページという印象が強く、面白そうに思えないので、動画をさらに活用するなどしてビジュアル重視のものにしてはどうか。
- 現在博物館のホームページでは館蔵品紹介・重要文化財を12点しか紹介していないが、他にどんなものがどれくらいあるのかも紹介してはどうか。
- SNSを活用して、興味をひくような内容を発信してほしい。
- 知名度がとても低い。宣伝に創意工夫が必要。

【6 運営（開館時間、料金等）について】

- 観覧料無料
- 市民は観覧料を無料にするか、無料券を配布してほしい。
- 市民へのポイントサービスか観覧料の割引をしてほしい。
- 休館日を無くしてほしい。
- 閉館時間の延長
- 別料金制のイベントは無くし、観覧料だけで運営するか、イベントにより観覧料を変動制にしてはどうか。人件費を見直すことで、観覧料を下げる検討をすれば良い。

【7 他機関との連携】

- 地元大学との連携
- 堺市の歴史に関連する他自治体の博物館や民間施設とも交流し、堺市博物館の認知度・発信力を高めていくべきである。
- 学校教育と深い関係が必要。
- 堺市博物館後援会を作り、メンバーを募集して会員証を発行する。また、飲食店等の提携施設を拡充し、提携施設利用時に使える割引券を発行してはどうか。

【8 施設の拡充、空間づくりに関すること】

- カフェやレストランなどの飲食店の設置
- お店が集まったマルシェのような催し
- 図書室、自習、学習スペースの設置
- 自由に使用可能なコワーキングラウンジの併設によるエリアの活性化
- コンビニなどの併設
- 休憩室、食堂、トイレ、シャワー室等のくつろげる場所の設置
- 特産品売り場の充実
- コンサートホールの設置
- 喫煙室の設置
- 現在の建物をもう少し大きくして、市民の憩いの場として活用出来るようにしてほしい。
- 古墳自体の中を見られる展示がほとんどない。古墳の中を疑似体験できる設備などでできれば良い。
- 古い作りは気にならないが、汚さが目立つ。金額の割に屋内が狭い。
- 堺市の歴史・文化と海外も含めた他地域の歴史・文化との関わりについて学べる環境を充実させる。
- 地域のコミュニティとして利用するのが良い活用方法だと思う。
- 歴史ある堺には、河口慧海など知られていない著名人・職人などが多い。博物館の常設展示でそういう人々の紹介

や古い町並みの再現などしてほしい。展示室も広く、多目的にしてほしい。

- 堺市の文化、芸術、観光についての施設強化
- 堺市のことが学べる体験型施設の設置
- お堅いイメージがあるので、例えば百舌鳥古墳群ビジターセンターのように、自転車を漕ぎながら VR(仮想現実。現実世界の情報は遮断して、仮想世界のみを描く技術)ゴーグルで映像を観るアトラクションや、博物館と茶室の建物を一体化するなどしてはどうか。

【9 交通の便、駐車場、バリアフリーに関すること】

- 駐車場から博物館までの距離が遠く、足の不自由な方は大変だと思う。駐車場の確保が困難であればシャトルバスがあれば年配の方も行きやすいと思う。古墳が出来るまでの映像を見て感動したので、小中学校の子どもたちにはぜひ観てもらいたいと思う。
- 建物の中が暗く狭く、バリアフリーの設備が整っていない。
- 駐車場を無料で利用できるようにしてほしい。
- 雨天時に、地下道で古墳正面まで濡れずに行けるようにしてほしい。
- 不便な場所にあるため、行きにくい。

【10 建替、立地、統廃合等について】

- 古いので建替えたほうが良い。
- 他の施設との統廃合を計画的に進めてほしい。民活視点で民営化も検討すべき。
- 建て替えて、展示スペース、体験コーナー、自習室等を大幅に拡張すべき。
- 根本的に立地が良くないので、堺東駅前に別館などを用意して、そちらで企画展を開いてみてはどうか。
- 博物館だけでなく古墳も含めて“博物館エリア”と捉え、来訪者がアクセス、理解を深められるようにすると活性化に繋がる。

【その他の意見】

- 世界遺産の仁徳天皇陵のアピールのため、これからも頑張してほしい。
- 観光客が、堺の歴史を知りたいと思うような博物館になれば良い。
- コロナ禍で対面式のイベントが中止となっているが、感染対策を十分実施のうえ早く再開してほしい。
- 丁寧に展示されていると聞いたのでその点は良い。
- 行ったことがないので、まずは一度利用したい。
- 今はコロナ渦であり、必要最低限の予算に抑えてほしい。税金のムダ使いはやめてほしい。
- 高層の建物に建て替え、仁徳天皇陵の全景が見える高さの展望台を併設してほしい。原案の気球は天候に左右され搭乗者も限定され中途半端で終わってしまう。国、大阪府、堺市、民間企業からの出資と市民等個人から寄付金を集めて、寄贈者には銘板や年間パスポート等の特典を付ければ良い。
- 美術館が必要。